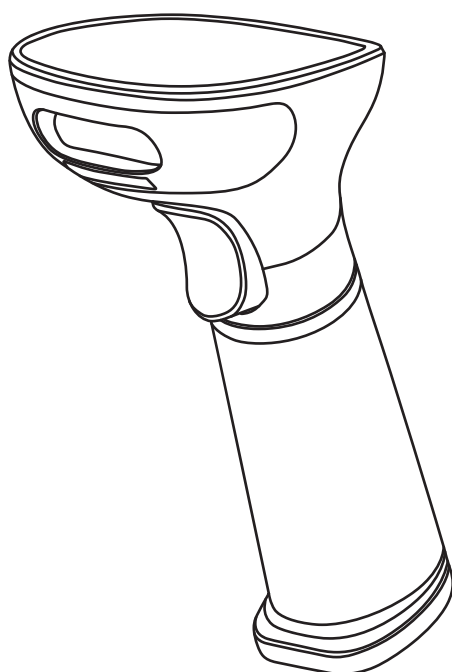


ワイヤレス2次元バーコードリーダー

設定コード一覧 ver.1.0



本製品は専用の設定コードを読み取ることで、様々な設定を変更できます。

オプションコードを読み取るときは、



読み取りたいコード以外を隠して読み取ってください。

別のコードを読み取って設定がうまくできない場合があります。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。

本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1. 基本機能設定コード…p.5

バージョン表示 …p.5

初期設定 …p.5

出力モード …p.5

データ転送モード …p.5

接続モード …p.6

USBインターフェース …p.6

USB HIDデータタイプ …p.6

データ保存モード …p.7

読み取り音の音量設定 …p.7

クレードルブザー制御 …p.8

スリープモード …p.8

GS文字変換 …p.9

文字の大小変換 …p.9

2. インターフェース設定コード…p.10

キーボード言語設定 …p.10

反転色バーコード設定 …p.11

バーコードタイプ選択 …p.12

全てのバーコード …p.12

全ての一次元バーコード …p.12

全ての二次元バーコード …p.12

3. 各種バーコード設定…p.13

Codabar …p.13

スタート/ターミナル文字の送信…p.13

長さ範囲設定 …p.13

Code 39 …p.13

長さ範囲設定 …p.14

Code 32 …p.14

Interleaved 2 of 5(ITF25) …p.15

長さ選択(Interleaved 2 of 5) …p.15

長さ範囲設定(Interleaved 2 of 5)…p.16

Industrial 2 of 5 …p.17

長さ範囲設定(Industrial 2 of 5) …p.17

Matrix 2 of 5(4~24ビット) …p.17

目次

3. 各種バーコード設定…p.17

長さ範囲設定(Matrix 2 of 5) …p.17

Code 93 …p.18

長さ範囲設定(Code 93) …p.18

Code 11 …p.18

長さ範囲設定(Code 11) …p.19

Code 128 …p.19

GS1-128 …p.19

長さ範囲設定(GS1-128) …p.19

UPC-A …p.20

チェックビット送信(UPC-A) …p.20

UPC-AからEAN-13への変換 …p.20

UPC-E …p.20

チェックビット送信(UPC-E) …p.20

UPC-EからUPC-Aへの拡張 …p.20

EAN/JAN-8 …p.21

EAN/JAN-8からEAN-13への変換 …p.21

EAN/JAN-13 …p.21

UPC/EAN/JANアドオンコード …p.21

EAN13 変換機能 …p.21

GS1 DataBar …p.22

PDF417 …p.22

Micro PDF417 …p.22

QRコード …p.23

URLリンク …p.23

Micro QR …p.23

Data Matrix …p.23

Aztec Code …p.24

入力エンコード形式 …p.24

出力エンコード形式 …p.24

スキャンモード …p.24

目次

4. データ形式設定コード…p.25

繰り返しバーコード検出 …p.25

LEDインジケータ …p.25

2.4G ペアリング …p.25

Bluetooth HID ペアリング …p.25

iOSでのキーボード表示/非表示 …p.26

Bluetooth HID転送速度 …p.26

2.4G HID 転送速度 …p.26

Suffix設定 …p.27

先頭文字を隠す …p.28

末尾文字を隠す …p.29

プレフィックス追加設定 …p.30

サフィックス追加設定 …p.31

Suffixを隠す …p.32

Prefixを隠す …p.33

5. データコード…p.34

制御用コード_数字 …p.34

6. ASCIIコード設定コード…p.35

ASCIIコード_制御コード …p.35

ASCIIコード_記号 …p.37

ASCIIコード_数字 …p.39

ASCIIコード_大文字アルファベット…p.40

ASCIIコード_小文字アルファベット…p.42

ASCIIコード_ファンクションキー…p.44

ASCIIコード_ナビゲーションキー…p.45

ASCIIコード_テンキー …p.46

Ctrl/Shift/Alt/GUI
機能キー追加設定 …p.47

データ長範囲設定 …p.49

設定関連コマンド …p.50

1. 基本機能設定コード

バージョン表示

バージョンを表示します。



初期設定

下記のコードをスキャンして本製品の設定を販売時の状態(初期設定)に戻します。



出力モード

USBモード優先(初期設定)

USBケーブル接続時、USBケーブル経由でのみデータを送信します。



同時出力モード

USBと2.4GまたはBluetoothで同時出力します(通信モードによる)。



※2.4GまたはBluetooth出力が失敗した場合は警告音が鳴ります。

データ転送モード

通常モード(初期設定)

読み取ったデータを接続機器に転送します。



※転送失敗時にはデータは保存されません。

蓄積モード

読み取ったコードのデータをコードリーダーに保存します。(接続機器には転送されません)



※保存データの確認やアップロードには、専用の設定コードをスキャンしてください。

1. 基本機能設定コード の続き

接続モード

4種のワイヤレス接続モードを選択します。

2.4G モード(初期設定)



2.4G ペアリング

新しいデバイスとペアリングする場合は下の「2.4G ペアリング」設定コードをスキャンします。



BT HID



BT HIDペアリング

新しいデバイスとペアリングする場合は下の「Bluetooth HIDペアリング」設定コードをスキャンします。



BT BLE



※使用する際には、別途ソフトウェアが必要な場合があります。

BT SPP



※使用する際には、別途ソフトウェアが必要な場合があります。

USBインターフェース

2種のワイヤレス接続モードを選択します。

USB-HID(初期設定)



USB-VCOM



USB HIDデータタイプ

キーボード機能キー送信



オリジナルデータ送信(初期設定)



ASCII送信



1. 基本機能設定コード の続き

キーボード+ASCII モード1



UTF-8 / Unicode



0x1F ASCII送信モード2



Shift-JIS



データ保存モード

全保存データ削除

保存されている全データを削除します。



統計情報表示

スキャンした件数などの統計情報を表示します。



全データアップロード

保存されている全データを送信します。



読み取り音の音量設定

消音



音量大(初期設定)



音量中



音量小



1. 基本機能設定コード の続き

クレードルブザー制御

有効(初期設定)



無効



スリープモード

スリープモードに入るまで(自動で電源OFFになるまで)の時間を設定できます。

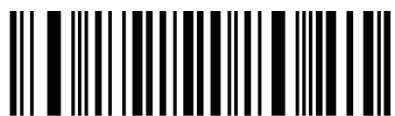
常にON(スリープしない)



即時OFF(すぐスリープにする/電源OFF)



10秒後OFF



30秒後OFF



1分後OFF



2分後OFF



5分後OFF(初期設定)



10分後OFF



30分後OFF



※電源ボタンを約8秒間押し続け、最初のビーブ音が鳴ったら離すとバーコードリーダーがスリープ状態になります。

1. 基本機能設定コード の続き

GS文字変換

GSの置換え文字を設定します。

なし(初期設定)



GS から <GS>



GS から |



GS から]



GS から ^]



GS から F8



文字の大小変換

コード通りに出力(初期設定)



全て大文字に出力



全て小文字に出力



小文字を大文字、大文字を小文字に出力



2. インターフェース設定コード

キーボード言語設定

キーボードの言語を設定します。

アメリカ(初期設定)



日本



ドイツ



フランス



イタリア



カナダ



スペイン



ブラジル



ポルトガル



ベルギー



トルコF



トルコQ



イタリア14



オランダ



ポーランド

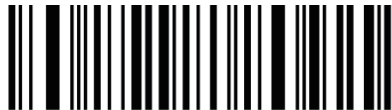


2. インターフェース設定コード の続き

スウェーデン



フィンランド



ラテンアメリカ



セルビア



ハンガリー



デンマーク



ノルウェー



ロシア



トルコ(UTF-8)



チェコ(UTF-8)



チェコ



反転色バーコード設定

通常色のみ読み取り



反転色のみ読み取り



通常色／反転色の両方を読み取り



※対象: 1D / DataMatrix / Aztecのみ

2. インターフェース設定コード の続き

バーコードタイプ選択

一次元コード・二次元コードの読み取り可、読み取り不可の設定をすることができます。

※本製品で読み取り可能なコードのみです。

※有効化するとデコード速度が遅くなる場合があります。必要なときにのみ有効にすることをおすすめします。

全てのバーコード

全て有効(初期設定)



全て無効



全ての二次元バーコード

全て有効(初期設定)



全て無効



全ての一次元バーコード

全て有効(初期設定)



全て無効



3. 各種バーコード設定

Codabar

有効



無効



スタート/ターミナル文字の送信(Codabar)

送信しない(初期設定)



送信する



長さ範囲設定(Codabar)

最小値(0~50ビット)

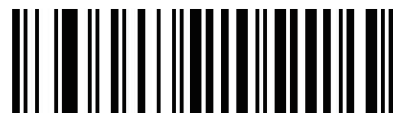


最大値(0~50ビット)



Code 39

有効



無効



パリティチェック無効(初期設定)



パリティチェック有効+転送なし



パリティチェック有効+転送



3. 各種バーコード設定 の続き

Code 39の続き

Full ASCII有効



Full ASCII無効(初期設定)



長さ範囲設定(Code 39)

最小値(0～50ビット)



最大値(0～50ビット)



Code 32

有効



無効



プレフィックス有効



プレフィックス無効



※Code39を有効化した後にスキャンしてください。

3. 各種バーコード設定 の続き

Interleaved 2 of 5(ITF25)

有効



無効



チェックビット無効(初期設定)



チェックビット有効+非送信

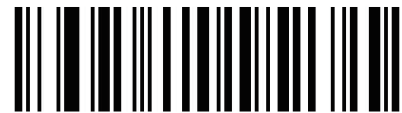


チェックビット有効+送信

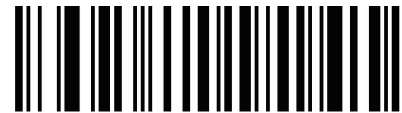


長さ選択(Interleaved 2 of 5)

ランダム長(6～50ビット)(初期設定)



6 Bit



8 Bit



10 Bit



12 Bit



14 Bit



3. 各種バーコード設定 の続き

16 Bit



長さ範囲設定 (Interleaved 2 of 5)

最小値 (0～50ビット)



18 Bit



最大値 (0～50ビット)



20 Bit



22 Bit



24 Bit



3. 各種バーコード設定 の続き

Industrial 2 of 5

有効



無効



Matrix 2 of 5(4～24ビット)

有効



無効



長さ範囲設定(Industrial 2 of 5)

最小値(0～50ビット)



最大値(0～50ビット)



長さ範囲設定(Matrix 2 of 5)

最小値(0～50ビット)



最大値(0～50ビット)



3. 各種バーコード設定 の続き

Code 93

有効



無効



長さ範囲設定(Code 93)

最小値(0～50ビット)



最大値(0～50ビット)



Code 11

有効



無効(初期設定)



パリティチェック有効



パリティチェック無効(初期設定)



パリティ方式無効(初期設定)



1 Bit



3. 各種バーコード設定 の続き

2 Bit



長さ範囲設定(Code 11)

最小値(0～50ビット)



最大値(0～50ビット)



Code 128

有効



無効



GS1-128

有効



無効



長さ範囲設定(GS1-128)

最小値(0～50ビット)



最大値(0～50ビット)



3. 各種バーコード設定 の続き

UPC-A

有効



無効



チェックビット送信(UPC-A)

送信する(初期設定)



送信しない



UPC-AからEAN-13への変換

有効



無効(初期設定)



UPC-E

有効



無効



チェックビット送信(UPC-E)

送信する(初期設定)



送信しない



UPC-EからUPC-Aへの拡張

有効



無効(初期設定)



3. 各種バーコード設定 の続き

EAN/JAN-8

有効



無効



EAN/JAN-8からEAN-13への変換

送信する(初期設定)



送信しない



EAN/JAN-13

有効



無効



UPC / EAN / JAN アドオンコード

無効(初期設定)



デコードする



カスタムアドオンコード



EAN13 変換機能

ISBNに変換を有効



ISBNに変換を無効(初期設定)



3. 各種バーコード設定 の続き

ISSNに変換を有効



Expandedに変換を有効



ISSNに変換を無効(初期設定)



Expandedに変換を無効(初期設定)



GS1 DataBar

PDF417

RSS14を有効



有効



RSS14を無効



無効



Limitedを有効



Micro PDF417

有効



Limitedを無効



無効



3. 各種バーコード設定 の続き

QRコード

有効



無効



Micro QR

有効



無効

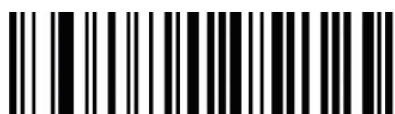


URLリンク

有効



無効



Data Matrix

有効



無効



3. 各種バーコード設定 の続き

Aztec Code

有効



無効



入力エンコード形式

自動(初期設定)



Shift-JIS



出力エンコード形式

英語/Latin-1 (初期設定)



Shift-JIS



UTF-8



スキャンモード

オートセンスモード無効(初期設定)

トリガーボタンを引くことでデコード
(スキャン)します。



オートセンスモード有効

スキャナがバーコードを自動的に感知
し、デコードを行います。



4. データ形式設定コード

繰り返しバーコード検出

500ms



750ms(初期設定)



1秒



2秒



※同じバーコードを一定時間内にスキャンした場合、設定した間隔を超えない限り、1回のみ認識されます。

LEDインジケータ

無効



有効(初期設定)



2.4G ペアリング

設定コードをスキャンしてペアリングを実行します。



Bluetooth HID ペアリング

設定コードをスキャンしてペアリングを実行します。



4. データ形式設定コード の続き

iOSでのキーボード表示／非表示

iOS接続時に、画面上のソフトキーボードを表示または非表示に設定します。



Bluetooth HID転送速度

高速



中速(初期設定)



低速



超低速



超高速



2.4G HID 転送速度

2ms(初期設定)



7ms



10ms



4. データ形式設定コード の続き

Suffix設定

末尾キャラクタを設定します。

改行しない



改行する(初期設定)



ライン



タブ



改行する+ライン



4. データ形式設定コード の続き

先頭文字を隠す

①以下の設定コードをスキャンします。



②隠したい開始位置(先頭からの文字数XX)を2桁のデータコードで入力します。

③隠す文字数(YY)を2桁のデータコードで入力します。

④以下の設定コードをスキャンして完了です。



補足

XX … 先頭から何文字目から隠すか表します(その文字自体も含む)。

YY … そこから何文字分を隠すかを表します。

例

バーコード内容が
「ABCDEFGH IJKLMN」の場合、
「DEFGH」を隠すと出力は
「ABCIJKLMN」になります。

①の設定コードをスキャンします。

隠したい最初の文字「D」は先頭から数えて4文字目なので、XX = 「0」「4」。
→ データコード表から「0」と「4」を順にスキャンします。

隠す対象「DEFGH」は合計 5文字なので、YY = 「0」「5」。
→ データコード表から「0」と「5」を順にスキャンします。

④の設定コードをスキャンします。

備考

ステップ①と④のみを実行すると、隠し文字設定をクリアすることができます。また工場出荷時設定に戻すことも可能です。

4. データ形式設定コード の続き

末尾文字を隠す

①以下の設定コードをスキャンします。



②隠したい開始位置(末尾からの文字数XX)を2桁のデータコードで入力します。

③隠す文字数(YY)を2桁のデータコードで入力します。

④以下の設定コードをスキャンして完了です。



例

バーコード内容が
「ABCDEFGH IJKLMN」の場合、
「DEFGH」を隠すと出力は
「ABCIJKLMN」になります。

①の設定コードをスキャンします。

隠したい最初の文字「H」は末尾から数えて7文字目なので、XX = 「0」「7」。
→ データコード表から「0」と「7」を順にスキャンします。

隠す対象「DEFGH」は合計5文字なので、YY = 「0」「5」。
→ データコード表から「0」と「5」を順にスキャンします。

④の設定コードをスキャンします。

備考

ステップ①と④のみのみを実行すると、隠し文字設定をクリアすることができます。また工場出荷時設定に戻すことも可能です。

4. データ形式設定コード の続き

プレフィックス追加設定

①以下の設定コードをスキャンします。



②挿入を開始する位置(XX)を2桁のデータコードで入力します。

※最初の設定を省略すると「0」「1」と同じ意味になります。

③挿入する文字を「6. ASCIIコード設定コード」から選び、順にスキャンします。

④以下の設定コードをスキャンして完了です。



例

バーコード内容が
「ABCDEFGHJKLMNOP」の場合、
「F」の前に「12345」を追加すると
出力は「ABCDE12345FGHJKLMNOP」
になります。

①の設定コードをスキャンします。

文字「F」は6番目なので、データコード
"XX" = 「0」「6」

→ データコード表から「0」と「6」を探し、
それぞれスキャンします。

追加する文字列は「12345」です。

ASCIIコード表で対応するコードは
「31」「32」「33」「34」「35」
順番にスキャンします。

備考

ステップ①と④のみを実行すると、プレ
フィックス追加設定をクリアすることが
できます。また工場出荷時設定に戻るこ
とも可能です。

4. データ形式設定コード の続き

サフィックス追加設定

①以下の設定コードをスキャンします。



②挿入を開始する位置(末尾からXX桁目)を2桁のデータコードで入力します。
※最後尾を指定する場合は省略可能で「0」「1」と同じ意味になります。

③挿入する文字を「6. ASCIIコード設定コード」から選び、順にスキャンします。

④以下の設定コードをスキャンして完了です。



例

バーコード内容が
「ABCDEFGHJKLMNOP」の場合、
「E」の後に「12345」を追加すると
出力は「ABCDE12345FGHJKLMNOP」
になります。

①の設定コードをスキャンします。

文字「E」は末尾から 10 番目なので、データコード "XX" = 「1」「0」
→ データコード表から「1」と「0」を探し、
それぞれスキャンします。
追加する文字列は「12345」です。

ASCIIコード表で対応するコードは
「31」「32」「33」「34」「35」
順番にスキャンします。

備考

ステップ①と④のみを実行すると、サフィックス追加設定をクリアすることができます。また工場出荷時設定に戻すことも可能です。

4. データ形式設定コード の続き

Suffixを隠す

接尾辞を隠す設定をします。

1行削除



7行削除



2行削除



8行削除



3行削除



4行削除



5行削除



6行削除



4. データ形式設定コード の続き

Prefixを隠す

接頭辞を隠す設定をします。

1行削除



7行削除



2行削除



8行削除



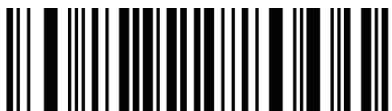
3行削除



4行削除



5行削除



6行削除



5. データコード

制御用コード_数字

0



5



1



6



2



7



3



8



4



9



6. ASCIIコード設定コード

ASCIIコード_制御コード

NUL



BS



SOH



HT



STX



LF



ETX



VT



EOT



FF



ENQ



CR



ACK



SO



BEL



SI



6. ASCIIコード設定コード の続き

DLE



EM



DC1



SUB



DC2



ESC



DC3



FS



DC4



GS



NAK



RS



SYN



US



ETB



SP



CAN



6. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_記号

!



)



"



*



#



+



\$



,



%



-



&



.



'



/



(



:



6. ASCIIコード設定コード の続き

;



]



<



^



=



-



>



,



?



{



@



|



[



}



\



~



6. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_数字

0



8



1



9



2



3



4



5



6



7



6. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_大文字アルファベット

A



G



B



H



C



I



D



J



E



K



F



L



6. ASCIIコード設定コード の続き

M



T



N



U



O



V



P



W



Q



X



R



Y



S















Z



6. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_小文字アルファベット

a	g
	
b	h
	
c	i
	
d	j
	
e	k
	
f	l
	

6. ASCIIコード設定コード の続き

m



t



n



u



o



v



p



w



q



x



r



y



s



z



6. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_ファンクションキー

F1



F9



F2



F10



F3



F11



F4



F12



F5



Print Screen



F6



Scroll Lock



F7



Pause



F8



6. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_ナビゲーションキー

Right Arrow



Page Down



Left Arrow



Home



Down Arrow



End



Up Arrow



Insert



Page Up



Delete



DEL



Caps Lock



6. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_テンキー

Num Lock(keypad)



/(keypad)



***(keypad)**



-(keypad)



+(keypad)



Enter(keypad)



.(keypad)



1(keypad)



2(keypad)



3(keypad)



4(keypad)



5(keypad)



6(keypad)



7(keypad)



8(keypad)



9(keypad)



0(keypad)



6. ASCIIコード設定コード の続き

Ctrl/Shift/Alt/GUI 機能キー追加設定

L.Ctrl Press



L.Ctrl Release



L-Shift Press



L-Shift Release



L-Alt Press



L-Alt Release



M.GUI Press



L-GUI Release



R-Ctrl Press



R-Ctrl Release



R-Shift Press



R-Shift Release



6. ASCIIコード設定コード の続き

R.Alt Press



R-Alt Release



R-GUI Press



R-GUI Release



※「押す(Press)」と「離す(Release)」は必ずペアで設定する必要があります。

※押すのみ設定すると、ホットキー動作が残り続けてデータ送信不良やPCロック画面になる恐れがあります。

6. ASCIIコード設定コード の続き

データ長範囲設定

0



8



1



9



2



A



3



B



4



C



5



D



6



E



7



F



6. ASCIIコード設定コード の続き

設定関連コマンド

現在の設定をキャンセル



直前の読み取りデータをキャンセル



直前の読み取り文字列データをキャンセル



保存



本書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト
(<https://www.sanwa.co.jp/>)
をご覧ください。

弊社サポートページはこちら！

- サポート情報
- Q&A(よくある質問)
- ソフトダウンロード
- 各種対応表

など、最新情報を随時更新しています。

<https://www.sanwa.co.jp/support/support.html>

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル

TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CF/BB/HW